



丹波の森国際音楽祭



Tamba no Mori
International
Music Festival
Schubertiade
Tamba

シューベルティアードたんば2023

ガラ・コンサート

～ウイーンから愛のことば～

日時

2023年 **11月12日** (日)

開演14:00～ (開場13:30)

会場

丹波の森公苑ホール
兵庫県丹波市柏原町柏原5600



出演

細谷 公三香 (チェロ)
バーバラ・モーザー (ピアノ)
城村 奈都子 (ピアノ)
老田 裕子 (ソプラノ)
畑 儀文 (テノール)
篠部 信宏 (バス)

曲目

F.シューベルト 作曲
幻想曲 へ短調 D 940
F.シューベルト 作曲
アルペッジョーネ ソナタ D 821
F.シューベルト 作曲
結婚式の焼肉 D 930
他

※プログラムは変更になることがあります。

チケット料金

大人：2,500円 (当日 3,000円)

高校生：1,000円 (当日 1,500円)

中学生以下：無料 (要整理券) ※全席自由

今年のフランチ



Kumiko Hosotani

細谷 公三香
(チェロ)



Barbara Moser

バーバラ・モーザー
(ピアノ)



Natsuko Shiromura

城村 奈都子
(ピアノ)



Yuko Oita

老田 裕子
(ソプラノ)



Nobuhiro Shinobe

篠部 信宏
(バス)



Yoshifumi Hata

畑 儀文
(テノール)

- 主催 丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんば実行委員会
シューベルティアード・ジャパン、丹波文化団体協議会、丹波篠山市自治会長会、丹波市自治会長会、篠山の音楽推進会議、篠山音楽協会、丹波市音楽協会、丹波合唱の会、丹波篠山観光協会、丹波市観光協会、JR西日本篠山駅、各街角コンサート実行委員会、丹波県民局、丹波篠山市、丹波市、田園交響ホール、(公財)兵庫丹波の森協会 丹波の森公苑
- 後援 オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム東京、(公財)兵庫県芸術文化協会、神戸新聞社丹波総局、朝日新聞神戸支局、読売新聞豊岡支局、毎日新聞神戸支局、産経新聞社神戸総局、丹波新聞社、サンテレビジョン、ラジオ関西、Kiss FM KOBE、兵庫県教育委員会、丹波篠山市教育委員会、丹波市教育委員会、(一財)兵庫県学校厚生会



問合せ先 (公財)兵庫丹波の森協会 丹波の森公苑 事業推進部 文化振興課 TEL.0795-72-5170 FAX.0795-72-0899

協賛

TOA 株式会社

大南株式会社

創業寛永七年

千鳥屋 宗家

プリザード&ドライフラワー 株式会社 大地農園

薬局らくらくファーマシー

株式会社 吉位工務店

キッズ珠算会

株式会社 日本コスモトピア

株式会社 オオツキ

丹波の森国際音楽祭 シューベルティアードたんば2023

ガラ・コンサート ～ウィーンから愛のことば～

演奏曲目

F.シューベルト 作曲 幻想曲 へ短調 D 940

F.シューベルト 作曲 アルペッジョーネ ソナタ D 821

F.シューベルト 作曲 結婚式の焼肉 D 930

他

※都合により出演者や内容等を変更する場合がございますのでご了承ください。

出演者

今年のフランチ



Kumiko Hosotani

チェロ 細谷 公三香

兵庫県出身。ヴェローナ“E.F.Dall’ Abaco”音楽院に学び、首席で卒業。その間イタリアにて数々の室内楽コンクールで優勝、室内オーケストラ“La Risonanza”の首席を務めイタリア各地、ロシアでツアーを行う。その後ザルツブルグモーツァルトウム大学院、ミュンヘン音楽大学にて更に研鑽を積む。これまでにアレナ・ディ・ヴェローナオーケストラと共演、ザルツブルグ音楽祭、アフィニス音楽祭などに参加。兵庫芸術文化センター管弦楽団、オーケストラジャパンに在籍した経験を持ち、現在は帰国リサイタルをはじめ、定期的にソロリサイタルを行う他、全国各地のオーケストラに客演、N響メンバーによる奏楽堂シリーズ、関西フィルハーモニー管弦楽団、アンサンブル神戸では客演首席を務める。また室内楽にも力をいれており、安永徹氏(元ベルリンフィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター)ローレンツ・ナストゥリカ氏(元ミュンヘンフィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター)と共演、岡山では四年間に渡る室内楽シリーズへのゲスト出演、東京、神戸でのチェロアンサンブルへの出演など幅広く演奏活動を行っている。(公財)兵庫県芸術文化協会ひょうごアーティストサロン登録アーティスト、KOBEパッハ合奏団メンバー。



Barbara Moser

ピアノ バーバラ・モザー

5歳のとき、現在のウィーン音楽・舞台芸術大学でレナーテ・クラマー・プライゼンハマーに初めてピアノを習い、その後ハインツ・メジモレックにコンサートピアノを師事した。オーストリアの最も重要なコンサートホールや、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン、フランクフルト、モンテレー、ザルツブルグ音楽祭、シュヴェツィンゲン音楽祭、ウィーン音楽祭、フォアアールベルクのシューベルティアードなどの主要国際音楽祭でソリストとして定期的に演奏している。欧州、米国、日本等でのコンサートツアーでは、世界的に有名な指揮者やオーケストラと多数共演している。また、ヨーロッパ・フォーラム・アルパッハ、ハイドン・フェスティバル・アイゼンシュタット、ジャクソンビル大学、ミネアポリス大学など、世界中でセミナーやマスタークラスを開催しており、1999年からウィーン音楽・舞台芸術大学で教え、2012年に同大学の大学教授に任命された。2007年、ベッリーニのオペラ「ラ・ソナムブラ」における放棄行動に関する論文で、博士課程を修了した。この博士論文はVDM-Verlag社から出版され、2010年にMDWから「ベストパブリケーション賞」を受賞した。



Natsuko Shiromura

ピアノ 城村 奈都子

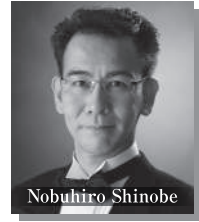
武庫川女子大学音楽学部卒業後、同大学専攻科修了。兵庫教育大学大学院修士課程修了。在学中より演奏活動を行い、丹波の森国際音楽祭“シューベルティアードたんば”には毎年出演し 2015年度シンボルアーティストを務めるなど、主に伴奏室内楽の分野で活動。2018年6月には兵庫県立芸術文化センター小ホールにて初リサイタルを開催し好評を博した。また、絵本オペラカンパニー“おべろん”のメンバーとして各地の小学校幼稚園で150公演以上を重ねるなど、アウトリーチにも力を注いでいる。近年は“クラシック音楽×演劇×謎解き”をミックスした新感覚のイベント「音楽探偵パッハの事件録」セバスチャン役としても活躍。現在、武庫川女子大学音楽学部伴奏助手、同大学附属中高音楽教室講師。関西フィル合唱団、大阪パッハ合唱団、西宮中央合唱団伴奏ピアニスト。



Yuko Oita

ソプラノ 老田 裕子

神戸市出身、大阪音楽大学大学院修了。透明感のあるあたたかい声で「フィガロの結婚」「魔笛」「コジ・ファン・トゥッテ」「ドン・ジョヴァンニ」「清教徒」「椿姫」など主要な役を演唱。宗教曲のソリストとしても活躍している。第73回日本音楽コンクール歌曲部門入選、飯塚新人音楽コンクール第1位、第9回松方ホール音楽賞大賞、平成17年度クリティッククラブ奨励賞、平成19年度神戸市文化奨励賞、平成22年度兵庫県芸術文化奨励賞受賞。マラー作曲「子供の不思議な角笛」全曲演奏に対して平成24年度文化庁芸術祭音楽部門新人賞を受賞。大阪国際フェスティバル2015でA・ゼツグ指揮「ランスへの旅」コリンナ役を演唱し、その美声と自由な技巧を評価された。伊藤京子、マウリツィオ・コラチッキ、ヘルムート・ドイチュ、フリッツ・シュヴァインハンマー、フリーダー・ラング、川下登、溝口真知子、木原光男の各氏に師事。現在、関西二期会、神戸音楽家協会、神戸波の会、日本ドイツリート協会各会員、大阪音楽大学登録演奏員。同志社女子大学、武庫川女子大学、大阪音楽大学各非常勤講師。



Nobuhiro Shinobe

バス 篠部 信宏

大阪芸術大学大学院修了。学長賞受賞。第1回大阪国際音楽コンクール声楽部門第3位受賞。2009年丹波の森国際音楽祭シンボルアーティスト。2005年より毎年渡欧Max van Egmond氏に師事。バロックからロマン派に至る多数の宗教曲のソロを日本テレマン協会定期、関西フィルハーモニー管弦楽団定期等で歌う。2017年オランダにてパッハ「マタイ受難曲」のイエスを、ドイツにて同曲のバスアリアを歌いバーディッシュ新聞紙上に「簡潔で含蓄のあるバス」と絶賛される。また2019年ドイツ、アイゼナハ・パッハ音楽祭にて「短調ミサ」バスソリストとして出演。リートでは07年小林道夫氏を迎えシューベルト「白鳥の歌」、10年オランダにてPablo Escande氏とシューマン「詩人の恋」他、17年に京都でシューベルト「冬の旅」を歌い好評を博す。現在、シノベムジクアカデミー代表、京都・パッハ・ゾリステン所属、京都ゲヴァントハウス合唱団音楽顧問、日本テレマン協会ソリスト、京都女子大学および大阪芸術大学非常勤講師。



Yoshifumi Hata

テノール 畑 儀文

兵庫県丹波篠山市出身。大阪音楽大学大学院修了。小林道夫氏の伴奏による初リサイタルを行う。以後ソリストとして、ペーター・ダム(ホルン)との共演、イェルク・デームス(ピアノ)との数多くのリサイタルなど大きな成果を収めた。1991年オランダ・アムステルダムで高名なバロック歌手マックス・ファン・エグメントのもとで研鑽を積む。以後オランダ各地で毎年受難週には、エヴァンゲリストとして招かれ、ドイツ・ライプツィヒにおいてJ.S.パッハ作品のソロを務めた。1993年～1999年3月にかけてシューベルト歌曲全曲演奏を成し遂げ、国内外で話題を集めた。日本コロンビアからCD「日本のうた」「新しい日本のうた」「トスティ歌曲集」「昭和のうた」「美しき水車小屋の娘」をリリースし、その天性の歌声はジャンルを問わず心に響く感動を呼び、注目を集めている。「大阪文化祭賞」「咲くやこの花賞」「大阪府民劇場奨励賞」「坂井時忠音楽賞」「兵庫県芸術奨励賞」「兵庫県文化賞」等多数の賞を受賞。丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんば音楽監督。京都女子大学非常勤講師。

● チケットは、下記のプレイガイドでお求めできます ●

丹波の森公苑・丹波ゆめタウン・春日文化ホール・田園交響ホール・バザールタウン篠山 NEWS館・かいばら観光案内所

● お問い合わせ先 ●

丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんば実行委員会事務局

シューベルティアードたんば

検索

(公財)兵庫丹波の森協会 丹波の森公苑 事業推進部 文化振興課内 TEL.0795-72-5170 FAX.0795-72-0899

〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原5600 9:00～17:00 毎週月曜日休館 ※月曜日が祝日の場合は翌日